

2013年12月(第1版)

*2015年12月(第2版 新規記載要領に基づく改訂)

類別：医04 整形用品

一般医療機器

一般的名称：医療用不織布(JMDNコード:34655000)

プラスモイストWQ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1.材質

①本品：傷パッド

ポリエチレン、ポリプロピレン、セルロース等

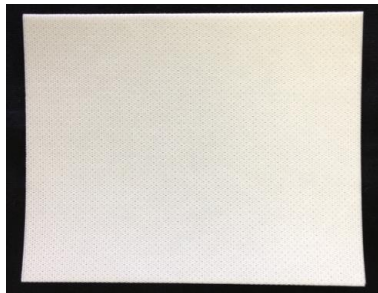
②付属品：固定用粘着シート

ポリエチレンテレフタレート、アクリル系粘着剤

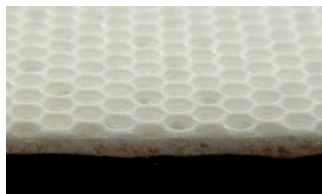
2.形状・構造

本品は主として不織布からなる多層構造のシート材です。浸出液等の漏出を防止する防漏層、吸水性能を有する吸収層、創部接触面である透過層の3層からなります。透過層はメッシュシートと透過性シートからなります。本品は電子線滅菌済み製品で、単回使用です。また、本品を固定するための固定用粘着シートが付属しています。

＜本品外観＞



〔表面（創部接触面）〕



〔側面及び創部接触面 拡大〕

3.原理

透過層を構成するメッシュシートは、全面が微細孔を有するセル構造をしており、創部の乾燥や痂皮形成（かさぶた）の結果生じる本品と創部との固着を防ぎます。また、このセル構造は創部からの浸出液等を貯留することができます。過剰な浸出液等が生じる場合は吸収層を構成する不織布により吸収することで、健常皮膚部での浸出液に起因する浸軟等の皮膚障害を生じにくくします。吸収した浸出液等はフィルムからなる防漏層により漏出させません。

4. サイズバリエーション*

製品番号	規格	入数/袋
QA3B	傷パッド： 125mm×125mm 固定用粘着シート： 180mm×140mm	各3枚
QA4B	傷パッド： 125mm×100mm 固定用粘着シート： 180mm×140mm	各3枚

【使用目的又は効果】

傷口または外科切開部の被覆・保護

【使用方法等】

- 傷口を水道水で十分に洗浄し、汚れや異物を取り除いてください。消毒液を使用した場合は、水道水で十分に洗い流してください。
(傷パッドを交換する際も同様に傷口を洗浄してください。)
- 傷パッドを個包装から取り出し、傷口よりもひと回り大きくカットし、メッシュシート側【白色】を傷口にあて密着させます。(肌色フィルムははがさずそのまま使います。)
- 付属の固定用粘着シートを適当にカットし、傷パッドが傷口からずれないように固定します。このとき、傷パッドの周囲が一部開放状態となるように固定します。傷パッドの周囲を密閉するように固定することもできますが、この場合は交換時期に注意してください。
- 長時間貼り付けせず、少なくとも1日1回交換してください。
また、万が一周囲からもれ出した浸出液で衣類が汚れることが気になる場合は、傷パッドの上からガーゼ、包帯等で覆ってください。

【使用上の注意】

- 次の方は、使用前に必ず医師または薬剤師に相談してください。
 - ・糖尿病や血行障害の治療を受けている方
 - ・大きな水膨れができていたり、使用する人の手のひらより大きい傷・やけどに使用する方
 - ・感染を起こす可能性のある傷（低温ヤケド、深い傷、動物などに咬まれた傷、ガラス・木片・砂などの異物が入っている傷）に使用する方
 - ・アトピー、とびひ、帯状疱疹などの皮膚疾患に使用する方
 - ・固定用粘着シートを使用する場合は、皮膚の弱い方、薬や化粧品等によるアレルギー症状（例えば、発疹、発赤、かゆみ、かぶれ等）を起こしたことがある方
- 次のところには使用しないでください。*
 - ・感染した傷（ズキズキした強い痛みが続く、傷口の周囲が赤い、熱・はれがあるなどの症状がある）、壊死やうみをもつ等の異常がある傷
 - ・にきびやとびひ等の皮膚感染

- ・目の周囲、粘膜
 - ・成因不明の傷
3. 次の場合は、速やかに使用を中止し、医師または薬剤師に相談してください。
 - ・傷パッドの使用により、感染（ズキズキした強い痛みが続く、傷口の周囲が赤い、熱・はれがある）が生じた場合や発疹、かゆみ等が生じた場合
 - ・固定用粘着シートの貼付部位に発疹、発赤、かゆみ等が生じた場合（ただし、この場合は固定用粘着シートの使用を中止し、包帯など他の固定方法を用いることでの傷パッド使用は継続できます。）
 4. 傷パッドをカットして使用する場合は、清潔なハサミなどを使用してください。
 5. 固定用粘着シートを直接、傷口に貼らないでください。
 6. 原則、軟膏、クリーム、オイル等の薬剤と併用しないでください。
 7. 傷パッドは傷口に貼り付きにくくなっていますが、万一、貼り付いた場合は、傷口を水道水でぬらすなどしてゆっくりはがしてください。
 8. 使用前に包装が破れたり、開けられたものは使用しないでください。
 9. 小児に使用させる場合は、保護者の指導監督のもとに使用させてください。

【保管方法及び使用期間等】

保管方法

直射日光を避け、湿気の少ない、小児の手の届かない所に保管する。

使用期間

使用期限：製品包装に記載（自己認証による）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

株式会社瑞光メディカル
〒566-0062
大阪府摂津市鳥飼上四丁目3番50号
電話：072-653-8877